

研究演題名

一包化監査支援システムが調剤鑑査業務に及ぼす効果の検討

(1) 研究の概要

研究期間 : 倫理委員会承認後 2026年1月13日～2026年6月5日

研究代表者 : 新座志木中央総合病院 薬剤科 副主任 中内 達也

実務担当責任者 : 新座志木中央総合病院 薬剤科 係長 田口 博樹

(2) 研究の対象

調剤鑑査業務に従事する薬剤師

(3) 研究の目的

監査システム導入前後の一包化調剤の鑑査にかかる時間を測定し比較することで、実際に鑑査業務が短縮されることを確認し、短縮された時間を算出することでその時間を有効に利用できる活用方法を考える。

(4) 研究の方法 (研究に使用する試料・情報の項目を含む)

収集項目 : 平日日勤帯の入院の一包化処方を対象に、監査システム導入前後各20日間、監査システム導入前は分包品の最終鑑査に要した時間を測定し、導入後はそれに鑑査システムの所要時間を加えた時間を測定する。処方内で一番多い分包内の錠剤数毎に集計し、監査システム導入前後の一包化調剤の鑑査に要する時間を比較する。

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、個人情報関連法令・通知などを順守し個人広報の保護に努めます。

(6) 研究成果の公表について

この研究成果は、学会発表、学術雑誌などで公表する場合があります。

発表内容には個人を識別できる情報は一切公表しません。

(7) 問い合わせ先

この研究は、直接の同意はいただかずにこの掲示によるお知らせをもって同意をいただいたのとして実施されます。この研究への参加を希望されない場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱いその他研究に関するご質問は以下のお問い合わせ先へご連絡ください。

医療法人社団武蔵野会 新座志木中央総合病院

〒352-0001 埼玉県新座市東北一丁目7番2号

TEL : 048-474-7211 (代表)

担当者 : 薬剤科 副主任 中内 達也